

平成 21 年度の大気、水質、騒音振動の調査結果（概要）

平成 21 年度における大気、水質、騒音・振動の調査結果の概要は次のとおりです。

1 大気汚染

(1) 常時監視結果

平成 21 年度は、市内 5 測定局（一般環境測定局 1 局（羽根）及び自動車排出ガス測定局 4 局（朝日、矢作、大平、鴨田））で測定を行いました。環境基準達成状況は以下のとおりです。

物質名	結果の概要
二酸化硫黄	自動車排出ガス測定局 1 局（大平）、一般環境測定局 1 局（羽根）で測定を行い、環境基準を達成しました。
二酸化窒素	測定局 5 局のうち、自動車排出ガス測定局 2 局（矢作、鴨田）、一般環境測定局 1 局（羽根）で環境基準を達成しました。
一酸化炭素	自動車排出ガス測定局 1 局（大平）で測定を行い、環境基準を達成しました。
浮遊粒子状物質	自動車排出ガス測定局 4 局（朝日、矢作、大平、鴨田）、一般環境測定局 1 局（羽根）で測定を行い、全ての測定局において環境基準を達成しました。
光化学オキシダント	自動車排出ガス測定局 3 局（矢作、大平、鴨田）、一般環境測定局 1 局（羽根）で測定を行い、全ての測定局において環境基準を達成できませんでした。

(2) 有害大気汚染物質モニタリング結果

平成 21 年度は前年度同様、2 地点（岡崎市総合検査センター、岡崎市大平大気測定局）で測定を行いました。環境基準達成状況等は以下のとおりです。

物質名		結果の概要
環境基準 設定物質	ベンゼン	2 地点いずれも環境基準を達成しました。
	トリクロロエチレン	
	テトラクロロエチレン	
	ジクロロメタン	
指針値 設定物質	アクリロニトリル	2 地点いずれも指針値を満たしました。
	塩化ビニルモノマー	
	水銀及びその化合物	
	ニッケル化合物	
	クロロホルム	
	1,2-ジクロロエタン	
	1,3-ブタジエン	

2 水質

(1) 公共用水域の水質調査結果

① 健康項目(人の健康の保護に関する環境基準項目)

カドミウム、鉛等 26 項目について、すべての地点で環境基準を達成しました。

② 生活環境項目(生活環境の保全に関する環境基準項目)

有機汚濁の代表的な指標である BOD について、水域類型の指定されている 6 河川 7 水域で調査した結果、すべての地点で環境基準を達成し、水質の改善の傾向が見られました。

(2) 地下水質調査結果

① 概況調査

(a) メッシュ調査

カドミウム、鉛等 26 項目について、9 地点で調査を行い、全ての地点で環境基準を達成しました。

(b) 定点調査

カドミウム、鉛等 26 項目について、1 地点で調査を行い、環境基準を達成しました。

② 汚染井戸周辺地区調査

14 地点で調査を行い、全ての地点で環境基準を達成しました。

③ 定期モニタリング(継続監視)調査

過去の調査で環境基準を超過した 79 地点で継続調査を行い、29 地点で環境基準を超過しました。

(3) 土壌調査結果

カドミウム、鉛等 26 項目について、3 地点で調査を行い、すべての地点で環境基準を達成しました。

3 騒音振動

(1) 自動車騒音

① 環境基準

岡崎市内の主要幹線道路、21 区間において面的評価を行い、評価区間内の全戸数 10,956 戸中 9,730 戸達成し、達成率は 88.8%でした。

② 要請限度

岡崎市内の主要幹線道路、21 地点において、1 地点で夜間のみ要請限度を超過し、他の 20 地点においては要請限度を下回りました。

(2) 道路交通振動調査

岡崎市内の主要幹線道路、21 地点において道路交通振動調査を行い、すべての地点において要請限度を下回りました。

(3) 新幹線鉄道騒音・振動調査

① 騒音

市内 8 地点において騒音の調査を行い、5 地点において環境基準を超過し、3 地点で環境基準を下回りました。

②振動

市内8地点において振動の調査を行い、すべての地点で振動対策指針値を下回りました。

4 今後の対応

引き続き監視に努め、環境基準等の達成状況を把握するとともに、各種施策を推進し、環境基準等の達成・維持に努めていきます。